

＜建設業会計 1 級（財務分析）ミニテスト 15＞ 生産性の分析

【問題】

下記の損益計算書と完成工事原価報告書、並びに付記事項によって、次の設問に解答しなさい。

- 問 1 建設業で定義する付加価値の金額を計算しなさい。
- 問 2 労働生産性を示す金額が従業員 1 人あたりの完成工事高に占める割合を計算しなさい。
- 問 3 次の比率を計算しなさい。
- ①有形固定資産回転率
 - ②設備投資効率
 - ③労働装備率
 - ④付加価値率
- 問 4 問 3 の比率のうち 3 つの計算結果を掛け合わせるとある指標が得られる。その指標は何か。計算式とあわせて答えなさい。

[資料]

<u>損益計算書</u> （単位：百万円）		<u>完成工事原価報告書</u> （単位：百万円）	
完成工事高	20,000	材料費	3,000
完成工事原価	<u>各自推算</u>	労務費	1,000
完成工事総利益	2,000	（うち労務外注費 800）	
販売費及び一般管理費	<u>1,200</u>	外注費	各自推算
営業利益	800	経費	<u>2,000</u>
営業外収益	100	（うち人件費 1,200）	
営業外費用	200	完成工事原価	<u>各自推算</u>
経常利益	<u>700</u>		
特別損失	100		
税引き前当期純利益	<u>600</u>		

付記事項

	<u>前期末</u>	<u>当期末</u>
1. 従業員の総数	205 人	215 人
2. 有形固定資産帳簿額	4,000 百万円	3,500 百万円

【解答】

問 1

$$\text{付加価値} = 20,000 - (3,000 + 800 + 12,000) = 4,200 \text{ 百万円}$$

問 2

$$\text{労働生産性} = \frac{4,200}{(205 + 215) \div 2} = 20 \text{ 百万円}$$

$$\begin{aligned} \text{従業員 1 人あたりの完成工事高} &= \frac{20,000}{(205 + 215) \div 2} = 95.23 \text{ 百万円} \\ &= \end{aligned}$$

$$\frac{20}{95.23} = 21.00\%$$

4,200 ÷ 20,000 でも可

問 3

$$\text{①有形固定資産回転率} = \frac{20,000}{(4,000 + 3,500) \div 2} = 5.333 \text{ 回転}$$

$$\text{②設備投資効率} = \frac{4,200}{(4,000 + 3,500) \div 2} = 112\%$$

$$\text{③労働装備率} = \frac{(4,000 + 3,500) \div 2}{(205 + 215) \div 2} = 17.857 \text{ 百万円}$$

$$\text{④付加価値率} = \frac{4,200}{20,000} = 21\%$$

問 4

従業員（職員）1 人あたり付加価値すなわち労働生産性

労働生産性 = 付加価値率 × 有形固定資産回転率 × 労働装備率